報道関係各位

プレスリリース

2026 年 11 月 24 日

クレド・アセットマネジメント株式会社

クレド AM、東海エリア初の物流施設「CREDO 岐阜羽島」の開発に着手
名古屋都市圏および大阪・北陸への広域配送に対応

クレド・アセットマネジメント株式会社（本社所在地：東京都港区、代表取締役社長：塩田 徳隆、以下「クレド・アセットマネジメント」）は、岐阜県羽島市において、物流施設「CREDO 岐阜羽島」の開発に着手しました。本施設は、延床面積約 24,000 ㎡（約 7,000 坪）の地上 2 階建ての物流施設で、最大 4 区画に分割して利用が可能です。2027 年 7 月に着工、2028 年 8 月に竣工を予定しています。



＜「CREDO 岐阜羽島」完成イメージ＞

中部圏では、製造業を中心とした従来の物流需要に加え、食品・飲料、アパレルなど幅広い分野で物流需要が拡大しています。本施設は、クレド・アセットマネジメントにとって東海エリア初となる物流施設開発です。愛知県内の主要物流集積地では大型物流施設の開発が進み、賃料も上昇基調にあることから、名古屋都市圏の外縁部に位置する岐阜県南部についても、名古屋・岐阜のエリア配送に加え、広域配送拠点としてのポテンシャルが高まっています。

「CREDO 岐阜羽島」は、名神高速道路「岐阜羽島 IC」に近接し、名古屋都市圏へのアクセスに優れるほか、名神高速道路や新名神高速道路を利用した関西圏への広域配送にも適した立地です。また、東海北陸自動車道や北陸自動車道を経由した北陸エリアへの配送も可能で、名古屋・大阪の両都市圏に加え、北陸方面への広域配送拠点としても活用できます。

本施設は地上 2 階建て、延床面積約 7,000 坪で、最大 4 区画への分割に対応するほか、一棟での利用も可能です。専用物流拠点から最小区画約 1,500 坪の小規模区画での利用まで、テナント企業の物流戦略に応じた柔軟な運用が可能です。また、積載荷重 5t に対応する荷物用エレベーターを含む計 6 基の搬送設備と、庫内動線に配慮したシャッター配置により、庫内作業の効率化を図ります。保管を中心とした利用から流通加工を伴う物流拠点まで、幅広いニーズに対応します。

クレド・アセットマネジメントでは、2025 年 6 月に竣工した同社の関西圏初の新規開発物流施設「CREDO 滋賀竜王」が、竣工前に約 60%の入居が内定し、竣工から約半年で満床となりました。同施設は、大都市圏の外縁部に位置しながら、東西への広域アクセスに優れる立地特性を有しています。「CREDO 岐阜羽島」においても、こうした立地特性を生かし、名古屋都市圏への配送需要に加え、関西・北陸方面への広域配送需要にも対応する物流施設を目指します。

■開発概要
施 設 名：「CREDO 岐阜羽島」
所 在 地：岐阜県羽島市
敷地面積：約 21,000 ㎡
延床面積：約 24,000 ㎡
構　　造：鉄骨造・地上 2 階建
着　　工：2027 年 7 月（予定）
竣　　工：2028 年 8 月（予定）

以上

クレド・アセットマネジメント株式会社について
クレド・アセットマネジメント株式会社は、不動産アセットマネジメント会社として 2021 年に設立されました。顧客投資家の資金を最大限活用し、幅広い投資機会を提供するとともに、不動産の開発、運営を通して、入居企業に加え、そこで働く方々や地域社会への新たな価値の提供を目指します。また不動産の開発、運営に関する豊富な知見を活かし、物流施設から商業施設、住宅、ホテルまで、顧客企業の様々な不動産に関する課題解決をサポートします。社名の「クレド」は、ラテン語で「志・約束・信条」などを意味し、顧客、パートナー、地域社会などすべてのステークホルダーから信頼される企業でありたいとの想いが込められています。

■企業概要
会　　社　　名：クレド・アセットマネジメント株式会社
代　　表　　者：塩田　徳隆
所　　在　　地：東京都港区虎ノ門 1 丁目 17 番 1 号　虎ノ門ヒルズビジネスタワー15 階
設　　立：2021 年 3 月 15 日
事　業　内　容：不動産の開発、所有、賃貸、管理、売買及び仲介業務
　　不動産アセットマネジメント業務、コンサルティング業務
U　　R　　L：https://www.credo-asset.com/

本件に関するお問い合わせ：
クレド・アセットマネジメント株式会社
広報担当
Mail:info@credo-asset.com
TEL: 03-6807-5873／080-3062-2406